

旭川印刷製本工業協同組合広報誌

# コムツエム

Asahikawa Printing and Bookbinding Industry Association

2015.1 / Vol.189

「特集」

## 2014事業主懇談会

旭川の未来に向けた課題と我々の役割  
—旭大生の奮闘326日—



北海道情報・印刷文化典  
旭川大会 (2017年開催)

# 鍵

井田理事長

発行／旭川印刷製本工業協同組合

旭川印刷

検索

〒078-8217 北海道旭川市7条通23丁目左1号 TEL0166-31-5581 FAX0166-31-6227 E-mail:apb-office@eolas-net.ne.jp <http://www.eolas.co.jp/hokkaido/apbia/>

# 地域との連携が、経済の刺激に。

理事長 井田 多加夫

昨年を振り返って、まず最初に申し上げたいのは「旭川大学江口ゼミとのコラボレーション」です。

組合内にこのための特別委員会が設置され、2・3月ごろから大枠づくりが始まり、ようやく完成直前というところまでこぎつけました。学生さんたちにとってもラーメン店の調査、研究を続けてきた成果を本にできるわけで喜んでいただけるものと思いますし、当然、私どもにとっても新しい試みで会員のもっている能力を生かしながら、かつ、全体としても取り組んでいける意義ある事業と思う。同時に、それが地域のお役に立てることなら願ってもないことではありませんか。関連して、10月の事業主懇談会で江口先生には正にうってつけの講演をいただきました。感謝を申し上げます。

それから、ぐっと地味になりますが昨年度に引き続き「問伐のお手伝い」をさせていただきました。突哨山の旭川市有林にてNPOもりねっと北海道様の指導のもと、私どもが毎日使っている紙のおおもとになる森の仕組みを学ぶとともに、トドマツ林のなかでゆっく

り育っている耐陰性の強い広葉樹を残しながら将来の針広混交林をつくりまします。私どもは植樹の経験はあると思いますが、この問伐となると、普段の生活では全く経験できない異空間に入ることになります。これからもたくさんの方の参加を期待しております。

ついながら、NPOもりねっと北海道は大規模機械化ではなく、小さな山主さんでも軽トラックとチェーンソーで多少なりとも収入が得られるような方法を考えています。

ラーメン研究のお手伝いや林業にはほんのちよつかすただけの知見ですが地元のお父さん、お母さんの懐が少しでも温かくなればと思う。

また、江口ゼミでは上川町とも関わりを持っています。さきの活動に加わった営業の皆さんは、各地の村おこし、町おこしにも何らかのお手伝いができるのではないのでしょうか。そここの町おこしが刺激しあつて実り多いものになるよう期待します。

もう一つ、組合で推し進めたいと思っているのが『メディア・ユニバーサルデザイン(MUD)』です。MUDはバリアフ

リーの考えとは異なり、特別なことをするわけではありません。「以前より今度の方がユニバーサルデザインだね」を目指します。

昨年度のMUD教育検定で旭川から2社3名の方がMUDアドバイザーとして認定されました。内部においてもまだまだ浸透していませんが、来期にはこの3名の方を核としたスキルアップのための活動ができないか考えます。

さて、アベノミクスの行方ですが、このまま突破口を見いだせず行き詰まるか、あるいは、いよいよ地方経済にも効果が及ぶのか見当がつきません。しかし、もし、景気が回復するにせよ、印刷業界には及びませんので期待するべきではありません。印刷業界への変化の要求は我々自身の想像を遥かに超えて劇的です。

自らの取り柄を磨きながらも、次々と押し寄せる新しいノウハウや技術に備えなければなりません。何を取り入れ何を捨てるか、そして何よりも自らが楽しんでこそ続けていけるものと思う。

## 旭川印刷製本工業協同組合 役員名簿

理事	井田 多加夫 (株)井田印刷工房
副理事	齋藤 啓一 (株)齊木印刷
副理事	中村 裕一 (株)ドルック
副理事	植平 有治 (株)中村印刷
会 計 理 事	鍛冶澤 直樹 (株)あさひ印刷
理事総務委員長	田 村 総司郎 (株)総北海
理事同副委員長	山 田 遵 (株)山紀
理事同副委員長	砂 田 正幸 (有)すなだ製本
理事親睦教育委員長	中 野 英二 (大和印刷)
理事同副委員長	金 子 正 (株)金子シール
理事同副委員長	渡 辺 辰美 (株)あいわプリント
理事事業委員長	村 井 博幸 (有)三興舎印刷
理事同副委員長	鍛冶澤 直樹 (株)あさひ印刷
監 事	細 木 俊明 (株)プリコム旭川
監 事	中 村 國昭 (旭川カーボン印刷)
監 事	伊 林 克泰 (株)東信印刷
顧問	則 末 尚大 (株)第一印刷
顧問	谷 川 徹 (株)谷川印刷
相談役	相 宗 万忠 (株)総合企画
相談役	相 田 禎三郎 (株)総北海
相談役	相 得 永三則 (株)旭川アートプロセス



## 間伐お手伝いに18名が参加

10月11日(土)午前9時から正午まで、突哨山に18名が集まりました。スタート時は少し肌寒くもありましたが、作業が進むに連れてちょうどよい体感温度となりました。参加者は4グループに分かれて手鋸やチェーンソーで間伐の体験・手伝いをしました。初めての方や、慣れない作業にもかかわらず最後まで怪我なく出来ました。参加者からは「楽しかった」、「紅葉がきれい」との声がありました。また、突哨山についてや自然の豆知識なども聞くことが出来ました。



説明を受ける参加者の皆さん



(株)あいわプリント  
渡辺辰美 社長

## 渡辺社長が ジャグラー支部長に

(一社)日本グラフィックサービス工業会北海道支部支部長に(株)あいわプリントの渡辺社長が就任しました。

## 技能の日に 中堅優秀技能者表彰

11月10日の「技能の日」に旭川市中堅優秀技能者に当組合推薦で齋藤光広さん(印刷:あいわプリント)が選ばれ、表彰されました。技能一筋で、日頃から技能を磨き、さらに後輩の育成にも励んでいることが評価されました。



あいわプリントの齋藤光広氏

午後4時からロウジールホテルで表彰式が行われ、岡田副市長からずっしりと重い中堅優秀技能者盾が一人ひとりに渡されました。

「技能の日」をたたえる集いには当組合から5名の理事が参加して、受賞をたたえました。



## ごみ減量等推進優良 事業所13社が認定

旭川市のごみ減量等推進優良事業所(平成25年度)に当組合の13社が認定されました。

<認定組合員>

[シルバー]あいわプリント

[ブロンズ]東信印刷・東洋印刷・井田印刷工房・大和印刷・旭印協組事務局・ドルック・植平印刷・総北海・金子シール・成瀬印刷・岡本印刷・谷川印刷

訃報 株式会社山紀 創業者会長 山田紀二氏10月17日逝去。謹んでご冥福をお祈り致します。

# 2014 事業主懇談会

日時／平成26年10月31日 ロワジュールホテル  
参加人数／38名

テーマ 旭川の未来に向けた

課題と我々の役割

―旭大生の奮闘326日―

講師

旭川大学経済学部経営経済学科教授

江口尚文氏

地方都市の消滅、と何年か前から謳われるようになった。

地方創生が選挙の目玉の一つとなり大臣まで生まれた。

この旭川はどうなるのであろう。

このまま、人口減少、少子化が進み学ぶところ、働くところが

減少していく負のスパイラルに飲み込まれるのか。

それとも旭川の魅力を再発見し、若者が増え、

地方創生の道を進むことが出来るのか。

佐賀県出身の江口教授が旭川の未来を熱く語る。

Uターン意向者率の高い北海道

旭川市の事業所数、従業者数は81年と06年を比較すると事業所数で3,759件、従業者数で11,572人の減少となっている。旭川の経済活動が弱まっているのは確かです。働く場所がないため、働く場所を求めて若者から順に旭川を出て行つたと考えられる。また、進学のため旭川を離れたが、卒業後に帰旭しても良い仕事に就けないため断念しているパターンも考えられる。しかし、そういう転出した方々のUターン意向調査では福岡県に次ぐ2位で62.5%の方がUターンを望んでいるという結果が出ている。

我々の役割

大学や事業者の役割として以下のことを考え、行動に移していく。

・魅力的な教育を提供して若者を地域にとどめる

・地元を元気に出来る人材を育成する

・大学と企業で地域内人材ネットワークを構築する

・大学および企業は競争力ある経営を実現する

・地元企業への就職で若者を地域にとどめる

・人口増加と人材活用で地域経済を活性化する

理論なき実践は無謀であり

実践なき理論は空虚である

江口ゼミの特徴のひとつが「経営理論」「実態調査」「経営実践」です。

理論があり実践がある。この両輪を回していくことで、より現実味のある

成果・結果を導き出していく。これから挙げる事例の実態調査の商店街MAPの制作費は経営実践の経営学

ラーメン出店の利益でまかなっていて、売上、仕入れ、利益などを管理し収益

を上げてゼミ活動全体を経営（経営学）と捉え実践している。一例を紹介

していく。



## 実態調査・商店街MAP

- ・「永山商店街MAP」102事業所
- ・「上川町の魅力MAP」51事業所
- ・何度も取材を重ねて記事作成
- ・ダメ出しの連続でさらに取材、記事完成
- ・休日返上、大詰めでは徹夜の連続
- ・15万枚の両面印刷、10,000部
- 製本・発行、配布
- ・制作費28万円
- ・地域の魅力を再発見



## 経営実践・経済学ラーメン出店

- ・創業11年伝統の味
- ・上川町「あさひ食堂」で修業
- ・出店イベント(近年、地域からの要請が増加)
- ①「大学祭」
- ②「大雪さんろく祭りラーメンフェスティバル」
- ③「食のガーデンinかみかわ町収穫感謝祭」
- ・徹夜で仕込み

- ・戦略的な店づくり
- ・3回6日間2,800杯販売、売上98万7000円(過去最高)

## 実態調査・旭川ラーメン業界研究

- ・旭川市におけるラーメン産業のプレゼンス調査
- ・全168店を訪問
- ・タウンページで動向を探る
- ・年間約523万食、市場規模約40億円
- ・消費する豚骨約580トン
- ・特徴は「ダブルスープ」「低加水縮れ麺」「しょうゆ味」
- ・経営の壁は3年、15年
- ・地域の大学合同発表会で報告

## 実態調査・旭川市労働基本調査

- ・旭川市からウエルビーイングコンソーシアム経由で業務委託
- ・地域の1,000事業所を抽出、調査票作成・郵送
- ・地味な入力・集計・単純作業
- ・正確さを要する多数の作業
- ・データの混乱・破損
- ・数値の齟齬に苦しめられながら、何度も確認
- ・3月に報告書完成

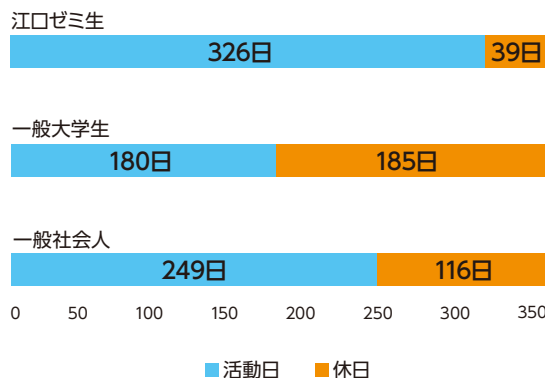


## 北海道・東北ブロック学生発表会

- ・2014年3月、秋田市で開催
- ・学内予選を経て出場権を獲得
- ・7国公立1私立大学の11チームが参加
- ・「街の元気づくりへの挑戦——326日の死闘——」

- ・強豪大学を押さえ、「最優秀賞」を獲得

326日とはあるゼミ生が1年間にゼミ活動をした日数です。次の表の通りどれだけ充実した日々を過ごしたかがお分かりいただけるのではないのでしょうか。



江口教授は佐賀県出身です。旭川については自分が生活してみても、また客観的に見て、これだけ魅力あふれる地域は少ないと断言されております。旭川に長年住んでいると解らないことかもしれませんが、旭川を好きになり魅力を多く語り、我々の役割を果たしていきましよう。とメッセージをいただきました。



# 特別 委員会

旭ラーメンガイドブック製作委員会



この企画を提案した数名で以前から印刷を通して何か社会貢献ができないかと話していた。そんな中で旭川大学経済学部江口ゼミナールが継続してやっているあさひかわラーメンの調査研究をガイドブックという形で作ってあげたらどうかという話になり、江口ゼミからは快諾を得て組合の理事会に諮り、9月の食べマルシェを目指して特別委員会(旭ラーメンガイドブック製作委員会)を結成した。



江口ゼミではすでに相当数のデータがあるというこちらの思惑とは違い、学生たちは新たに全店を回ってこの本のために新しいデータを作り始めた。そのため大幅に発刊が遅れている。  
本の内容は学生が選んだ1000店紹介(1ページ1店)をメインに学生組合員ゲストを迎えての座談会、江口教授による旭川ラーメンの考察等々。





新聞等にも紹介されたよ



あさひかわ新聞1月1日号に掲載された井田理事長のコメント

「この話を聞いた時、組合全体で何かひとつの目的を持って取り組むのは意義があると思いました。地元旭川のラーメン店を盛り上げることもできるかもしれないし、これまで市内のラーメン店の調査、研究を続けてきた学生さんたちも嬉しいはずですよ。私たちは印刷を専門としていますが、組合として本を販売するのは初めてのことでですから、貴重な経験になることでしょう」

同じく担当理事のコメント

「旭川大学の学生のデータをもとに地元の印刷組合が製作、販売する、オール旭川で作るガイド本です。できれば市内ばかりでなく本州でも販売し、手にした人たちが旭川を訪れてラーメンを食べ、お金を使っていただければ最高ですね」

2月下旬発刊を目指して日夜邁進中です。





▲平間順一氏  
(株式会社あいわプリント会長)

——活字離れの時代背景とは裏腹に、「自費出版で本を出してみたい」「自分の作品を冊子にしたい」という思いを抱く人が増えています。自費出版の良さ、魅力とはどのようなものなのでしょうか？ 自費出版に詳しい平間順一さん（あいわプリント会長、自費出版アドバイザー）、則末尚大さん（第一印刷代表取締役）に話を聞きました。

## ◇「自費出版アドバイザー」合格◇

■則末 まず平間さん、昨年の「自費出版アドバイザー資格」の合格、おめでとうございます。あの試験は二択や三択でなく、思いがけない出題に対して記述式で答える非常に難しい内容ですから、値打ちがある資格です。

■平間 たしかに大変な試験でした。たとえば「オフセット印刷とは何か、百

五十字以内でまとめなさい」とかね。印刷業ですから当然分かっている内容なのですが、改めて問われるとなかなか文章化して答えられないものです。

本にいくらの値段をつけるべきかを問う問題もありました。本を謹呈された時に、返礼で悩ませないことを考えて、あえて売る目的のない本に値段を付ける場合もあります。そんな内容も自費出版アドバイザーの試験には含まれています。

■則末 自費出版のお客さんは皆、素人なわけで、専門用語で説明しても仕方がない。お客さんの知りたいことに、どうやって答えることが出来るのかが、あの試験の本質なんじゃないか。

## ◇電子出版は増えるのか？◇

■平間 則末さんが関わっておられる「ふだん記の会」は、始まって何年になりますか。

■則末 年に二冊ずつで、いま六十一号です。もう三十年以上ですね。「ふだん記運動」に関わっている私からすると、自費出版の中で大きなウェイトを占めているという気がします。

■平間 「ふだん記」に書き溜めたものに少し足して、自身の冊子を出すという方も多いですね。

■則末 いままで「ふだん記」に載った

文章をいくつか集めて、それにあさひかわ新聞とかグラフ旭川に出したコラムを集約して出すような本ですね。ふだん記運動ではそうした形の出版を勧めています。

——最近、自費出版の件数は増えているのでしょうか？

■則末 天井知らずというところも笑われるかもしれないけれど、年々増えています。数ははっきりつかめませんが、年間の発行数は三万点とか五万点とか言われています。小さなものも含めれば、数えることが不可能なくらい出版されているはずですよ。

■平間 パソコンの普及とともに、打った原稿を持ち込んで「そのまま印刷してください」という人が増え、簡単な製本で済ませる人が多くなりました。

次第に電子出版ということになるのかもしれないですね。しかし、著者の楽しみというのは、書いたものを発表すること。他に、「形を成す」という部分もあるはずですよ。それを考えると電子出版ばかりではかなり難しいと思います。

## ◇電子化して多くの人の目に◇

■則末 私たちが加盟している自費出版ネットワークでは、「日本自費出版文化賞」というコンテストを実施していて、私は一次審査の選考委員を務めています。

す。前回は六百十名の応募がありました。全部電子化して記録しているんです。これは非常に大きな意味があると思います。

応募された作品は、よほどの大ベストセラーにでもならない限り人の目に触れません。しかし、それを探す方法がない。電子化されることで、興味を持った人はいつでも検索できるわけです。その検索機能は今はまだあまり活用されていないけれど、僕は非常に意味のあることだと思っています。

■平間 たしかに検索できるのは良いことです。電子端末では目が疲れて最後まで読むのが辛いから、最終的に本を購入する動きにつながるということもあるでしょうね。

■則末 本の実物が、発行元にも著者自身の手元にも残っていないという状況が、これまでよくありましたからね。そうした場面にも、電子化は利点があります。

## ◇自費出版の良さとは何か◇

——自費出版の良さ、メリットについてお話を聞かせてください

■平間 やはり、人生に「線を一本引く」ということでしょうか。細い線、太い線、短い線、いろいろな線があると思います



# 自らの歴史、自らの思い、自らの文章で、自らの編集で



▲則末尚大氏  
(第一印刷株式会社代表取締役)

が、一生に二回、あるいは二回くらい、区切りをつける。私たち印刷会社で働く人間にとって、そうした出版に立ち会うことは喜びです。ごく普通のこと、日記のような断片的な自分史を通して、その人の人生がいろいろと見えてきます。

■則末 いろんな人生の在り様を記録して行くということが貴重だと思っんです。私たちが昔習った歴史というのは、教科書に書かれた歴史、お上が作った歴史です。けれど自分の歴史を見据えてやる自費出版というものには、お上の歴史にはない値打ちがある。野菜の作り方とか、道具の使い方とか、その地方、その時代の生活の断片を記録していくのが、自費出版の中でも、さらにきらりと光るものです。

## ◇地元の本は地元で作ろう◇

■則末 最近大手の出版社がでか

と広告を出して、「皆さんの原稿を本にします、出版します」とやっているけれど、あれに騙されちゃいけないですよと言いたい。全国の書店に並ぶかのように謳っていますけれど、全国に配本するためには何冊くらい必要でしょうかね。

■平間 以前流通業者に問い合わせたところ、北海道だけで三千冊。書店が減っている、今はもつと少ないと思います。最近では全国でも初回最低三千冊と言われていますね。

大手で句集や歌集を出す人もいますが、ほとんどは著者の買い取り、つまりは自費出版と同じなんです。大手の出版社で出したという「箔（はく）」は付きますが、地元の印刷会社で作る場合の倍はお金がかかります。

■則末 地元でのメリットは、まず相談が非常にしやすいことです。地元の印刷会社は従業員が少ないから、社長とか営業部長が責任を持って当たる。大変なんだけど、そこに喜びを感じるからやるんです。

## ◇自費出版に携わる「喜び」◇

■平間 あるデザイナーに表紙の仕事を頼んだら、わざわざ立体物を作ってそれを写真に撮るなど非常に凝った作りをしたんです。私も何度もデザイナーのところを足を運んでやり取り

をしました。結果的に著者にすごく喜ばれましたね。地元でなければ、こんな風に何回も会ってやり取りすることは難しい。作り手として、楽しさを共有できるという部分が地元での自費出版にはありますね。作者と一緒に「東京の出版社になんか負けないぞ」と思っている、それも喜びの一つです。

■則末 大手は、売り上げを伸ばすために原稿内容まで変えて、作者の意図と離れた本を作ってしまう。売れる本にするために迎合する姿勢で、それは自費出版の良さとは違うという気がします。

どんな本でもその人の人生が込められています。だとすれば、何とか良い形でその人の意図するような本を作り上げて行きたい。何回も行ったたり来たり、そんなやり取りを大事にしたい。だから地元の印刷所でするのがベターだと思っんです。

■平間 原稿を読んで、その空気が分かるというのは、やっぱり地元の人間だからでしょう。開拓の話にしても、旭川の川の話にしても、北海道の海の話にしても、やっぱり地元の人でない、分からないことが結構あると思っんです。

## ◇自費出版のこれから◇

——今後、どんな本づくりに携わって行きたいですか

■平間 時代の変化に対応する必要性を感じています。戦前、戦後、復興期と、非常に苦労した世代がだんだん亡くなり、そうした時代を記す本の出版機会は少なくなりました。これからは小説や随筆などの創作のほか、旅行記なんかが多くなっていくような気がしています。上製本は少なくなると、薄い本が増えるのかもしれませんが、インターネットでPDFでデータを作って欲しいとか、そんな需要がこれから増えてくるんじゃないでしょうか。

■則末 その人だから作る、その土地にいるから作る、という本を手掛けて行きたいですね。生き様、その時代の人間関係、家族関係、まちの姿、道具の様子、そんなことを記した本です。ここ数十年の生活の変化、極端に言えば原始時代から変わってきたような生活環境の変化を記録してほしいと思っんです。

本を出すのは金持ちしか出来なかったという時代から、誰でも作れる時代になった。安い値段で本が出せる、生活の記録として出していける、いまはそんな良い時代になったということです。

今年の自費出版文化賞は三月三十日締め切りです。

# 『第15回旭川技能フェスティバル』参加報告

日時／平成26年9月14日(日)  
10:00～14:30

場所／北海道立旭川高等技術専門学院  
(緑が丘3条2丁目)

主催／北海道旭川地方技能士会・青年部

後援／上川総合振興局・旭川市・旭川商工会議所 他

参加者／中嶋 稔(東洋印刷・技能士会会員)、  
鍛冶澤道子(あさひ印刷)、嵯峨美智子(組合事務局)

「実演コーナー」「体験コーナー」「展示即売コーナー」のうち、塗装、板金、左官、タイル、広告美術(表札名前書き・有料)、建築大工と一緒に「実演コーナー」でのブースとなりました。印刷の実演を1日だけ見てもらうのは難しいので、旭川印刷製本工業協同組合の紹介、特徴ある印刷物の展示、即売、似顔絵描きといたしました。

組合の紹介は旭川印刷製本工業協同組合の歴史等の紹介パネルを展示しました。

## 特徴ある印刷物の展示

インキュラー印刷(3D・チェンジング)の実物、旭山動物園の飛び出して見えるはがき、動いて見えるカードの実物の展示、紹介パネル(中村印刷株)、擬似エンボス印刷が表紙に使われた雑誌、仕組み紹介パネル(株ドルック)、旭山動物園立体すごろく(あさひ印刷有)

## 販売

観光名刺台紙、旭山動物園すごろく

## 無料配布

あさっぴークラフト(2種)

旭川市産業振興課より依頼があり、初参加しました。来場の方に印刷組合を知って頂くよう、あさっぴークラフト無料配布と無料で似顔絵を描いて進呈することが中心となりました。

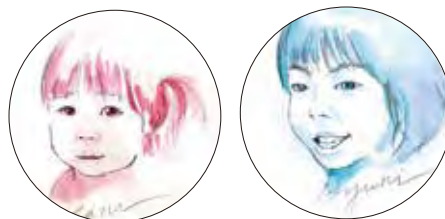
体育館の中で展示だけではほとんど素通りされるため、嵯峨・鍛冶澤が来場者に声を掛け、あさっぴークラフトを手渡ししながら、立ち止まって展示物を見てもらいました。3D・チェンジング印刷は面白く思われた方が多く、「どこで買えますか?」と聞かれました。エンボス加工も触って興味を持って見て頂きました。

似顔絵は3回に分けて抽選し、大変な人気でした。似顔絵が印刷なのか、という指摘もありましたが、今回は注目してもらう事、商業印刷では一般の方には馴染みが薄いためデザインと印刷の関連を中心に行いました。終了後、主催者側からもっと印刷の実演を見せて欲しかったとの話があったようですが、印刷機を持ち込むことは無理で、実演は旭川高等技術専門学院で見ることができるのでこれで良かったのではないかと思います。

## 似顔絵描き



現在、『旭ラー』本のデザインを依頼中の谷越のりあきさん



**技能士とは** 永年にわたり技能の研鑽に励み、国が実施する技能検定に合格した人たちに与えられる「称号」。

# 次期旭川大会に向けて

9月5日 北海道情報・印刷文化  
 典札幌大会が札幌の皆様方の頑張りで成功裡に終わるとともに、次の大会を主管すべく旭川大会がスタートラインに立った。

「混沌とした印刷業界にあつて、地方都市旭川から何を発信することができらるだろうか」といった大上段に構えた姿勢は、結局はロクなことになりませんし、そもそもできません。ありふれ



た引用で申し訳ありませんが、「好きこそもの上手なれ」、これでいきます。今、具体的になにかがあるわけではありませんが、地域で頑張っている人を掘り起こし、議論を巻き起こして、地域活性化の一助になることを狙います。地域活性化のまとめ役的な存在を印刷会社が担うべきだという考え方は、「ソリューション・プロバイダー」の六つの類型のうちの二つのあり方だ。

それにつけても、9年半前の旭川大会からの変遷は実に大きい。北海道のお米が格段に美味しくなり、地元志向、自然志向が強まり、地酒も競うようにレベルアップしていった。

また、残念ながら業界で老舗といわれてきたところが数軒消え去り、あるいは、積極的に設備投資を繰り返しスゴイ頑張っているなど思われるところが力尽きた。

旭川市は中小企業の振興のため平成23年7月『中小企業振興基本条例』を制定した。旭川市、業界そして市民

の役割を明記し、特に市民の役割にまで及んだのが画期的だ。すなわち、「第7条 市民は、中小企業の振興が本市経済の発展及び市民生活の向上に果たす役割の重要性を理解し、市内において生産され製造され、若しくは加工された産品を消費し、又は提供されるサービスを利用するなど、中小企業の健全な成長発展に協力するよう努めるものとする。」とある。もちろん、業



界が、各企業が動かなければ何もはじまりません。  
 このなかで2年半後、旭川大会に向けて知恵を絞り体を動かし、まずは自分たちが楽しみながら、生き生きとした地域社会、つくりのお手伝いをする。その延長線上に我々の世界が見えてくるはずだ。




写真3枚は前旭川大会の様子(平成17年8月26日・27日・28日)



# アプリを落としてかざしてみよう。

## 「AR」ってなに？

ARとは「Augmented Reality(オーグメンテッド・リアリティ)」の略で、日本語では「拡張現実」や「拡張現実感」と訳されています。タブレット端末やスマートフォンなどのディスプレイに映し出した画像から、バーチャル情報を読み込んで表示することにより便利で詳細な情報を提供する、注目の技術です。アプリケーションをダウンロードし、マーカと呼ばれる画像を読み込むと、テキストや音声、画像、動画などを多様なコンテンツを表示させることができ、今までにない付加価値を与えることができます。

 マークがついている写真に  
お手持ちのスマートフォンをかざすと!?!?  
動画がご覧いただけます。

### その前に!アプリをダウンロード

ココアル2

検索



COCOAR2

 を起動して指定の写真のスキャンして下さい。

## QRコードからもダウンロード



私をマーカにして  
スキャンしてみてください。  
弊社の簡単なご案内が  
ご覧いただけます。

 COCOAR2  
でご覧いただけます

## 技術情報

株式会社総北海 編



### 紙積み機

印刷現場において新人の登竜門というべきものが紙積み作業になります。当社では菊全判の用紙を扱う機会が多いため、新入社員は紙の扱いに慣れるまでかなり苦勞しています。またベテランでも大量に紙積みをする場合は、体に其れ相応の負担がかかっていました。過去にもせっかく採用した人材が紙積みの辛さですぐに退職したケースもありました。

当社で昨年導入したミューテック社製の紙積み機はそんな問題を一気に解決してくれました。現在ではパート雇用の女性に専属で紙積みをしてもらっています。今までは紙の重さに加え、積む前の用紙はどんどん低くなり積んだ後の用紙はどんどん高くなるために腰や背中を痛める可能性がありました。写真の右側が積む前の用紙で左側が積んだ後の用紙ですが、紙が移動する毎に右のリフトが上がり左のリフトが下がるため常に同じ高さで紙積みを行う事ができます。また右から左へ紙を滑らすために持ち上げる必要もありません。紙積み機の画像をスマートフォンの専用アプリでかざしていただくと動画を見ることができますのでご覧下さい。

側が積む前の用紙で左側が積んだ後の用紙ですが、紙が移動する毎に右のリフトが上がり左のリフトが下がるため常に同じ高さで紙積みを行う事ができます。また右から左へ紙を滑らすために持ち上げる必要もありません。紙積み機の画像をスマートフォンの専用アプリでかざしていただくと動画を見ることができますのでご覧下さい。



### 品質検査装置

既設のハイデルベルグ菊全8色両面機にウェブテック社製の品質検査装置を取り付けました。これは先刷り面のカラーが刷りあがる4胴目と後刷り面のカラーが刷りあがる8胴目にラインカメラを取り付けて印刷物を瞬時に画像化し、あらかじめ登録しておいたOKシートとの比較をする装置です。印刷物は0.25mm×0.28mmのサイズで1画素に分解されて、この1画素単位でRGB値にて比較します。RGB値の数値としてどの程度違えばNGとするかは、こちら側で個別に設定できます。

OKシートでは存在しなかったゴミやピンホールが起きるとただちにNG箇所とその様子が画面に表示されます。フィーダー部に用紙の端にインクジェットでナンバリングがされるため、何番

のどのシートにどのような不具合が発生しているのかまで確認ができます。RGB値の比較なので、ゴミやキズ、ピンホールだけでなく色調の変化にも反応します。抜き取りのチェックだけでは防ぎきれないトラブルを機械の目で防ぐ事が可能になります。

# 組合員共同作業で協力

事業委員会 村井 博幸

例年、旭川市契約課関係各位に対して、業界における地位向上等を含め「要望書」の提出と話し合いの場を設けてきました。本年度は、市役所側の深いご理解と温かいご配慮により、印刷物に対してデザインと印刷の分離発注、特定検診に係る印刷物の受注をいただきました。

5月13日 福祉保険部より「臨時福祉給付金支給に係る印刷業務」、5月15日 健康推進課より「がん検診推進事業に係るクーポン券及び勸奨状印刷業務」受注がありました。その他、「肝炎ウイルス検診受診券」「高齢者の肺炎球菌感染症予防接種に係る接種券印刷業務」等に参加させていただき、落札できなかった物もありましたが、組合員各位でワークシェアし業界の活性化を図ったところです。何れも「物価資料」等に基づき積算見積もりを出し、適正価格にて受注し、関係組合員及び組合にも若干の利益をもたらしました。

「臨時福祉給付金支給に係る印刷業務」に当たっては、今回が初めての企画作業となり、市担当職員と共に、紙質・色・重量等を検討し、説明書・記入例・窓付き封筒・返信封筒等に組合員6社の協力のもとで作業は終了となりました。

「がん検診推進事業に係るクーポン券」には、検診手帳・ご案内・クーポン券の印刷・印字・製本・封入封緘から発送までの手配等があり、組合員12社が協力参加して完了いたしました。

また、「こうほう旭川市民」の分離発注も継続されて、旭山動物園の「広報宣伝用パンフレットの印刷・製本」業務も加わり、印刷用紙の値上げ、消費税の変動による予算調整のなか、旭川市役所と印刷業界の関わりが一層強固になったものと感じられます。



**FUJIFILM**  
Value

2015  
**未**

**謹賀新年**  
未来を開いていく力。

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 ホームページ <http://fjgs.fujifilm.co.jp>  
北海道支店 〒060-0042 札幌市中央区大通西六丁目1番地 富士フイルム札幌ビル 011(241)9325

**RICOH**  
imagine. change.

ビジネスを  
変革する、  
この表現力。

**RICOH Pro C7110s/C7110/C7100s**

リコージャパン株式会社 〒060-0807 札幌市北区北7条西2-8-1 札幌北ビル  
TEL.011-700-5505 FAX.011-700-5530

北のまち新聞社

出たねえ  
あなたの大七さんが載りますよ。

いたた  
いたた

**あどわかろ新聞**  
WEEKLY ASHIKAWA

●毎週火曜日発行  
●1カ月購読料/1,260円(税込)  
●1部/350円(税込)  
購読・写真の問い合わせは ☎0166-27-1577 〒070-0038 旭川市8条通6丁目

協賛商社の皆様に  
厚くお礼申し上げます。

## フレッシュ No.189

旭川印刷製本工業協同組合  
2015年1月30日発行  
組版 株総北海  
印刷 株旭川アートプロセス

## 第18回 親睦ゴルフ大会

7月12日(土) 旭川ゴルフ倶楽部に於いて34名が参加、今年も熱い戦いが繰り広げられました。見事、優勝したのは榊総北海田村禎三郎会長でした。(GR85、HD12・0、NET74・0) 準優勝は榊アトプロセス山崎千佳乃さん(GR86、HD12・0、NET74・0)と続き、3位にはムサシの草刈茂さんが入りました。(GR104、HD30・0、NET74・0) 残念ながら9位に終わった銜岳総合製本岳社長でしたが(GR78、HD



2・4、NET75・6) 素晴らしいスコアでしっかりとベスグロでした。表彰式及び懇親会は場所を居酒屋天金に移し、ゴルフには参加されませんでした。井田理事長、小川印刷榊小川社長も参加頂き賑やかに行われました。尚、協賛を賜りました会社の皆様には心から御礼申し上げます。

## 第15回 パークゴルフ大会



9月28日(日) 今年もパークランド嵐山で男性22名、女性3名が参加しパークゴルフ大会が開催されました。男性の部で優勝トロフィーを手にしたのは榊アトプロセス社長得永氏。準優勝の榊総北海市場氏。接戦の末、得永氏に凱歌があがりました。



榊旭川ビジネスの大川氏は今年もハンディキャップが重荷となり3位となりました。

女性の部では今年エントリーが3名と少なく、結果は優勝榊旭川ビジネス大川夫人、準優勝は榊旭川アトプロセス新田さん、3位は榊旭川アトプロセス得永夫人でした。

来年も親睦ゴルフ、パークゴルフ大会ともに沢山のご参加お願い申し上げます。  
(中野英二)



印刷機材の総合商社

# 共同印刷機材株式会社

旭川出張所 / 旭川市8条通20丁目左9号  
電話 (0166)35-8668番・FAX 35-8678  
本社 / 札幌市中央区北1条西18丁目  
電話 (011)611-7221  
出張所 / 函館



<http://www.dmc.co.jp>

## 環境と性能を両立した 三菱製紙のエコプロダクツ

CO<sub>2</sub>排出量を削減

三菱CTPシステム

FSC森林認証紙【新発売】

インクジェットブルーフ用紙



ダイヤミック株式会社

札幌市中央区南3条西10丁目1001-5

札幌支店

TEL.011(281)1991/FAX.011(261)5283



印刷機材の総合商社

# 株式会社 光文堂

■札幌営業所 / 札幌市中央区南5条西14丁目4番20号  
ひふみビル1F  
☎ (011) 551-8506

環境保全のための社会貢献を致します  
一産業廃棄物処理業許可一



本社・工場 / 石狩市新港中央3丁目750番3号 TEL (0133) 64-4311  
北見営業所 / 北見市豊地22-5 TEL (0157) 36-0182  
グループ会社 / 株式会社アシスト 野付郡別海町別海14-1 TEL (0153) 75-0811

TOYOINKGROUP

## 東洋インキ北海道株式会社

Visible Science for Life

私たち東洋インキグループは、『目に見えるサイエンス』で皆様の生活に貢献いたします。

〒063-0062 札幌市西区西町南11-1-36 Tel: 011-662-4733 [www.toyoinkgroup.com](http://www.toyoinkgroup.com)



新・オフ輪プロセスインキ誕生!



東京インキ株式会社

TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp/>

札幌営業所 〒065-0020 北海道札幌市東区北二十条東18-2-1 TEL. 011-784-7772

## 人から人へ心を伝える ハート 紙製品

営業品目

- ・名刺用紙・私製はがき・招待状カード・婚礼用カード・お悔やみ用カード
- ・長形封筒・角形封筒・洋形封筒・保存袋・大型袋
- ・賞状・株券・領収書・のし袋・接着荷札・コピー用紙・カレンダー



ハート株式会社 札幌支店

〒063-0061 札幌市西区西町北18-1-12 e-mail: [sapporo\\_branch@heart-group.co.jp](mailto:sapporo_branch@heart-group.co.jp)  
TEL 011-662-5161(代)・FAX 011-665-1061 URL <http://www.heart-group.co.jp>

札幌・仙台・水戸・大宮・東京・中央江東・新宿・杉並・板橋・品川・横浜・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪中央・大阪東・神戸・岡山・高松・広島・福岡

環境に配慮した新しい文化創造の、トータル・プランナーとして。

紙・包材の総合商社

## 日藤株式会社



本社 〒060-8721 札幌市中央区北3条西14丁目2番地  
TEL (011) 210-2100(大代表)・FAX (011) 261-6034  
支店 / 道東・道南・道北 営業所 / 釧路・東京  
<http://www.nittoh-kk.co.jp>



富士フィルム〈感圧紙〉

洋紙・ファンシーペーパー・OA用品

株式会社

# 大西紙店

旭川市流通団地1条3丁目26番地の4  
電話 代表 0166-48-6211  
FAX 0166-48-9405

紙を活かして明日の世代へ

## 株式会社 タキザワ

旭川市流通団地2条5丁目  
TEL 0166-48-5221  
FAX 0166-47-4230

創造と提案、そして前進。



道北支店 旭川市流通団地2条1丁目7番地  
電話(代) (0166) 48-0120  
FAX (0166) 47-0799

札幌・函館・室蘭・北見・帯広・釧路・東京・青森・仙台

日本洋紙 板紙 卸商組合 組合員

リコー代理店・ウチダ友の会会員

ネットリコー取扱店 OA機器販売 事務機器卸・納品

株式会社



三輪商会

〒079-8442 旭川市流通団地2条4丁目1番  
電話(代表) 0166-47-1231・FAX 0166-47-4001  
URL / <http://www.e-mitsuwa.biz/>

# 組合員名簿 (五十音順)

## 株式会社あいわプリント

070-0033 旭川市3条通4丁目右1号  
TEL 0166-26-2388

## あさひ印刷有限会社

078-8218 旭川市8条通22丁目右10号  
TEL 0166-33-3611

## 株式会社旭川アートプロセス

078-8274 旭川市工業団地4条2丁目1-15  
TEL 0166-36-5200

## 旭川カーボン印刷株式会社

070-0057 旭川市7条西2丁目  
TEL 0166-22-0606

## 有限会社旭川坂野

070-0024 旭川市東4条6丁目  
TEL 0166-22-6660

## 旭川特殊印刷

078-8217 旭川市7条通23丁目左1号  
TEL 0166-34-9323

## 株式会社旭川ビジネス

071-8131 旭川市末広1条15丁目4番14号  
TEL 0166-58-7200

## 株式会社井田印刷工房

070-0031 旭川市1条通11丁目左4号  
TEL 0166-23-5689

## 植平印刷株式会社

070-0039 旭川市9条通7丁目左2号  
TEL 0166-26-0161

## 有限会社岡本印刷

070-0056 旭川市6条西5丁目1-21  
TEL 0166-22-0752

## 小川印刷株式会社

070-0032 旭川市2条通3丁目右7号  
TEL 0166-22-5862

## 開田名刺店

070-0030 旭川市宮下通13丁目左1号  
TEL 0166-26-0020

## 株式会社金子シール

070-8013 旭川市神居3条9丁目333番地の3  
TEL 0166-62-0777

## 株式会社コダマ

076-0026 富良野市朝日町4番19号  
TEL 0167-22-3588

## 斉木印刷株式会社

095-0013 士別市東3条5丁目14番地  
TEL 0165-23-2441

## 株式会社山紀

070-8046 旭川市忠和6条8丁目1-4  
TEL 0166-61-4648

## 有限会社三興舎印刷所

070-0036 旭川市6条通17丁目左3号  
TEL 0166-22-0967

## 有限会社すなだ製本

078-8344 旭川市東光4条1丁目4-2  
TEL 0166-31-8309

## 株式会社総合企画

078-8345 旭川市東光5条2丁目4番6号  
TEL 0166-33-8882

## 株式会社總北海

078-8272 旭川市工業団地2条1丁目  
TEL 0166-36-5556

## 第一印刷株式会社

070-0031 旭川市1条通14丁目右10号  
TEL 0166-23-4962

## 大和印刷株式会社

078-8233 旭川市豊岡3条2丁目1-25  
TEL 0166-32-3224

## 有限会社岳総合製本所

079-8420 旭川市永山10条2丁目1-2  
TEL 0166-26-0918

## 谷川印刷株式会社

070-0831 旭川市旭町1条4丁目  
TEL 0166-51-0653

## 東信印刷株式会社

078-8231 旭川市豊岡1条3丁目2-26  
TEL 0166-31-0810

## 有限会社東豊印刷

078-8343 旭川市東光3条3丁目4番16号  
TEL 0166-31-9444

## 有限会社東洋印刷

078-8218 旭川市8条通22丁目右10号  
TEL 0166-38-8100

## 東洋オフセット株式会社

079-8421 旭川市永山11条1丁目1-20  
TEL 0166-26-5588

## 有限会社常盤製本

070-8071 旭川市台場1条3丁目1-1  
TEL 0166-63-5136

## 烏山写真製版

078-8332 旭川市南2条通24丁目117-118  
TEL 0166-34-1367

## 株式会社ドルック

078-8272 旭川市工業団地2条1丁目2番6号  
TEL 0166-36-1116

## 中村印刷株式会社

078-8220 旭川市10条通23丁目  
TEL 0166-33-1351

## 有限会社成瀬印刷

070-0035 旭川市5条通16丁目左9号  
TEL 0166-23-4404

## 廣本印刷株式会社

070-0831 旭川市旭町1条13丁目  
TEL 0166-51-9377

## 藤田印刷株式会社

070-0033 旭川市3条通10丁目右9号  
TEL 0166-26-2188

## 株式会社プリコム旭川

079-8421 旭川市永山11条1丁目1-30  
TEL 0166-21-8733

## 有限会社プリントファクトリー

070-8014 旭川市神居2条3丁目2-13  
TEL 0166-85-6380

## 株式会社ホッコー

078-8212 旭川市2条通19丁目右4号  
TEL 0166-32-3351

## マルヨシ印刷株式会社

078-8232 旭川市豊岡2条3丁目  
TEL 0166-31-9732